

HP 8757システム用アクセサリ

269

HP 85022A, 85028A, 11668A, 11679A/B, 11636A/B, 11665B, 11852B, 11667A/B/C

HP 11668A ハイパス・フィルタ

HP 11668Aハイパス・フィルタは、50MHz以下の周波数で利得がある能動素子を測定する場合に使用します。HP 11668AをHP 11665Bのあとに入れて使用すると、変調器を駆動するフィードスルーが8mVから1mVに減り、増幅器を飽和させないようにすることができます。受動素子の測定では、HP 11665Bからのフィードスルーは65dBmであり、システム・パフォーマンスに影響しないため、HP 11665Aフィルタは不要です。

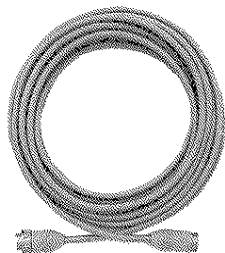
周波数範囲：50MHz～18GHz

周波数範囲	挿入損失	リターンロス
50MHz～100MHz	≦2.5dB	≧12dB
100MHz～8GHz	≧1.0dB	≧16dB
8GHz～12GHz	≦1.0dB	≧14dB
12GHz～18GHz	≧1.5dB	≧14dB

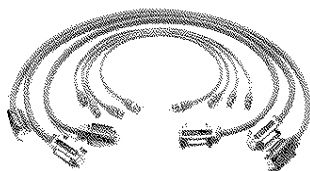
最大入力：+27dBm

コネクタ：N型(メス)、N型(オス)

質量：0.13kg、出荷時0.28kg



HP 11679A



HP 85022A

HP 11679A/B エクステンション・ケーブル

これらのケーブルにより、性能を低下させずに、スカラ・ネットワーク・アナライザから検波器あるいはブリッジまでの距離を、最高200フィートまで延長できます。

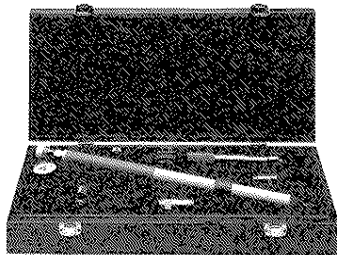
HP 11679A：7.6m(25フィート)エクステンション・ケーブル

HP 11679B：61m(200フィート)エクステンション・ケーブル

HP 85022A システム・ケーブル・キット

HP 85022Aは、HP 8350Bスイープ・オシレータ(またはHP 8360シリーズ、83750、83751シンセサイズド・スイーパー)、HPシリーズ300コンピュータ、およびプリンタをHP 8757、8756に接続するためのBNCおよびHP-IBケーブルからなります。内訳は、1m HP-IBケーブル(HP 10833A) 3本、2フィートBNC(オス-オス)ケーブル(HP 11170B) 3本、4フィートBNC(オス-オス)ケーブル(HP 11170C) 1本です。

質量：0.5kg、出荷時1.2kg



HP 85028A

HP 85028A 7mm方向性診断器(HP 85021A/85027A用)

HP 85028Aは、HP 85021Aおよび85027A方向性ブリッジの40dBの方向性をオンサイトで診断できます。2GHzより低い周波数には、高精度の52dBリターンロス負荷が用いられ、2GHz～18GHzの周波数には、スライディング・ミスマッチでリップル・パターンが設定され、そのパターンから方向性が計算できます。HP 85028Aには、高精度の50Ω終端、高性能スライディング・ミスマッチ、7mmオープン/ショート、7mmコネクタ・ゲージ・キット、およびトルク・レンチが含まれています。

質量：2.0kg、出荷時3.5kg

HP 11636A/B パワー・ディバイダ

HP 11636A/Bパワー・ディバイダ/コンバイナは、比計算を行わない広帯域にわたる比較測定や、HP 8757/85016でのフォルト・ロケーション測定で使用します。

その他の信号分離器

HPでは、ほかにも多数のHP 8757、8756、および8755で使用できる信号分離器を用意しています。0.1GHz～18GHzの同軸カプラは、HP 770シリーズ、790シリーズ、および11692が使用できます。方向性をより高めたHP 752シリーズ導波管カプラも、HP 281シリーズ導波管/同軸アダプタを適宜追加することにより、HP 8757、8756および8755に使用できます。

HP 11665B モジュレータ

HP 8757、8756、あるいは8755スカラ・ネットワーク・アナライザで使用でき、また、それらのアナライザから電源を供給されるように設計された無反射オン/オフ変調器です。

周波数範囲	リターンロス オン/オフ	挿入損失 オン/オフ
15MHz～40MHz	≧10dB	≦7.0dB ≧35dB
40MHz～4GHz	≧15dB	≦3.2dB ≧35dB
4GHz～8GHz	≧12dB	≦3.8dB ≧40dB
8GHz～12.4GHz	≧8dB	≦4.3dB ≧45dB
12.4GHz～18GHz	≧8dB	≦5.0dB ≧45dB

HP 11852B 50Ω/75Ω最小損失パッド

HP 11852Bは、75Ωのデバイスと50Ωの信号源や検波器との間に必要な低SWRの最小損失パッドです。詳細については、284ページをご参照ください。



HP 11667A



HP 11667C

HP 11667A/B/C パワー・スプリッタ

HP 11667A/B/Cパワー・スプリッタは、HP 8757、8756、あるいは8755スカラ・ネットワーク・アナライザを使用して広帯域にわたる比測定を行う場合に使用してください。これらの2抵抗タイプのスプリッタは、信号源のレベリングや比測定のアプリケーションに使用した場合、補助アームに優れた出力SWRを示します。DC～50GHzの周波数範囲にわたる出力アーム間のトラッキングを通じて、不確か度を最小にして広帯域測定を行うことができます。

周波数範囲：

HP 11667A：DC～18GHz

HP 11667B：DC～26.5GHz

HP 11667C：DC～50GHz

インピーダンス：50Ω、公称

挿入損失：

HP 11667A/B：6dB、公称

HP 11667C：8.5dB、公称

最大入力パワー：+27dBm

コネクタ：

HP 11667A：全ポートN型(メス)

HP 11667B：全ポート3.5mm(メス)

HP 11667C：全ポート2.4mm(メス)